

有害紫外線防止目的の 日傘選び方

最近では明確に有害紫外線防止を目的でお店に来られるお客様が増えました。

◆UV紫外線を通しにくい生地を選ぶ

紫外線を防ぐ(吸収する)生地はポリエステル(すけているものはダメ)、麻、綿の順です。紫外線を防ぐだけの目的ならばポリエステルの厚地の日傘がいいでしょう。※しかし熱を吸収するのは(さして暑い)のはポリエステルです。

◆黒、濃紺、こげ茶などの濃い色を選ぶ

色で選ぶと濃色のほうが薄色より紫外線を防ぎます。※しかし、白や薄色が熱を伝えにくい(涼しい)。

◆UV加工の日傘を選ぶ

紫外線を防ぐだけなら厚地のポリエステルや麻や綿の日傘でかなりの紫外線を防ぎます。しかし、残りの数%でも、有害な紫外線は防いだほうが良いといわれています。その目的で生地に「UVカット加工」をした日傘が多くなりました

UV-B紫外線 B波は、怖い?

この紫外線の中でも、波長280~315nmの紫外線(B領域紫外線、以後、UV-B)は、オゾン層の破壊の影響をもっとも強く受け、かつ、生物にとって有害であることから、一般に「有害紫外線」と呼ばれており、肌表面に強く作用し赤く炎症を起こすほか、皮膚癌や白内障などの疾患を引き起こす原因にもなっています。

UVカットはどんな加工?

UV加工メーカーに問い合わせたら、晴雨兼用傘に用いられる加工は樹脂加工で、セラミックの超微粒子を樹脂に混ぜたものを傘生地に塗布しているようです。他にはポリエステルの糸にアルミの超微粒子を練りこんだものなどもあるようです。詳しくは企業秘密だとのこと。



UV加工の効果は、ほんとにあるの?

パラソルの生地の紫外線のカット率は素材の材質厚み色などで決まりますが、特別に薄い生地でなければ90—96%あります。そしてUVカット加工を施すことで2—4%の紫外線をカットします。最近では日傘も軽いものを要求されていますので軽い生地にUV加工をして紫外線防止効果を高めています。厚地の生地にUVを施せばほぼ100%の紫外線(上からの)は防げます。



7月7日のイッパ°童話

白鳥は、死にぎわに美しい声でなくといわれています。ある人が、白鳥が売りに出ているのをたまたま見つけました。美しい声でなく鳥だと聞いていたので、この人はその白鳥をかってかえりました。

ある日、この人はおおぜいのお客を呼んで、宴会を開きました。それで白鳥を連れてきて、宴会のよきように歌を歌ってくれとたのみました。しかし白鳥は、ひと声もなきませんでした。おこった主人は、その日から白鳥にエサをあたえませんでした。その後しばらくして、白鳥はもうじき死ぬことがわかったので、悲しみながら美しい声でなきました。

それを聞いた主人は、「なんだ、おまえは死にかけたときしかなかないのか。そうとわかっていたら、あのとき歌ってくれとたのむかわりに、おまえを殺せば良かった。まあいい、目当ての鳴き声は聞いたのだから、おまえは用なしだ。どこへでもいくがいい」と、いって、白鳥を逃がしてやりました。他人に無理矢理命令しても、なかなかいうことを聞いてくれないものです。

おしまい

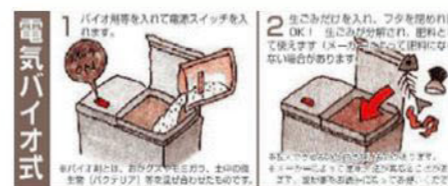


白鳥と主人

エコライフを目指してご存知でしたか?

『生ごみ処理容器』

購入補助金交付制度について
川口市の場合



- ・必ず購入する前に申請すること・・・決定通知書
- ・近隣から悪臭・害虫の発生の苦情がなく使用できる方
- ・一世帯一基でも、既に交付金を受けて5年が経過、使用不可能な場合は、再度補助金を交付できる。
- ・購入金額(税込)の2分の1を補助(限度額2万円)・・・工事は、対象外
- ・決定通知書を登録販売店に提出、購入・・・補助金を差し引いた金額を支払う

＜問い合わせ先＞

申請書送付先・お問い合わせ先
〒332-0001 川口市朝日4-21-33
川口市環境部廃棄物対策課減量推進係
TEL048-228-5370

笑って笑って ハイ！笑って

弟がペン立てを作り、おじいちゃんにプレゼントした。家に遊びに行くと、ペン立てはゴミ箱として使われていた。私が修学旅行のおみやげにマグカップをあげたところ、今度は入れ歯が入っていた。

母は、「平均睡眠時間は4時間だ」と言う。あんなに寝てばかりの母がそんなはずないと思い、よく聞いてみると、朝寝2時間、昼寝2時間、夜8時間の平均のことだった。



ハイポーズ!

悲しいときキミの笑顔で
ボクも笑顔になれるよ
笑顔は不思議と
笑顔にさせる
ねぇ...笑って
キミの笑顔は世界一
みんなの笑顔は宇宙一

祖母は、「近頃、言葉がすぐに出てこないもんだから、ボケ防止のためにあれやってんのよ、ほら、あれ。」と言ったが、「クロスワードパズル」という名前は最後まで出てこなかった。

千手観音を見た友人が一言。「こいつに往復ビンタされたら痛いだろうなぁ。」

